

教育長	総務課長	学校教育課長	生涯学習課長	総務課書記

令和6年

第10回 定例教育委員会会議録

令和6年10月24日
鳥羽小学校 家庭科室

令和6年 鳥羽市教育委員会会議録

第10回 定例会

場 所 鳥羽小学校 家庭科室

期 日 令和6年10月24日（木）

開 会 午後1時30分

閉 会 午後2時30分

出席委員	委 員	中 村 和 久
	委 員	中 島 幸 代
	委 員	杉 本 友 季
	教 育 長	小 竹 篤

出席職員（説明員及び書記）	総 務 課 長	岡 本 昭 太
	学校教育課長	小 林 元 佳
	生涯学習課長	奥 村 太 郎
	（書 記）	
	総務課長補佐	寺 本 純 子

件 名	日程第 1 会議録（令和 6 年第 9 回定例会）の承認について
意見及び指摘事項 及び 事務局説明	【意見・指摘】 なし
議 事 結 果	承 認

件 名	日程第 2 諸報告について
報 告 事 項	【報告】 1. 教育長諸活動 [場所] 9 月 27 日(金) 20 歳の会実行委員会【市体育館】 30 日(月) 鳥羽高校学校関係者評価委員会【鳥羽高校】 職員組合自治体交渉【鳥羽商工会議所】 10 月 1 日(火) 新教育委員任命式【市長室】 市へき地複式教育振興会市長懇談【市長室】 3 日(木) 第 3 回市町教育長会【県伊勢庁舎】 7 日(月) 児童ケース会議【鳥羽小学校】 菅島未来を考える会【菅島コミュニティアリーナ】 8 日(火) 市人事評価ヒアリング【市長室】 パラオ中学生派遣事業成果発表会【議会委員会室】 9 日(水) 政策会議【市長室】 10 日(木) かもめ幼稚園運動会【かもめ幼稚園】 市校長会予算要望【教育長室】 11 日(金) 神島地区懇談会【神島開発総合センター】 13 日(日) 奈佐の浜プロジェクト【桃取・奈佐の浜】 16 日(水) 市小学校陸上記録会【鳥羽小学校】 21 日(月) 県へき地複式教育振興大会【松阪生涯学習センター】 22 日(火) 定例記者会見【議会委員会室】 課長会議【Zoom】 伊勢志摩地区高校活性化協議会【県伊勢庁舎】 23 日(水) 市校長会【市体育館】 24 日(木) ふるさと給食【鳥羽小学校】

報 告 事 項	2. 諸報告 1. 教育長の業務報告 (教育長) 10月10日に、かもめ幼稚園の運動会を見学しました。会の説明を園児たちにさせるなど、園長先生をはじめとする先生方が、園児たちを意識的に前に出すようにしており、運動だけでなく、普段の学習内容を発表させる機会を持たせるようにしていることが見て取れました。 10月21日には、三重県へき地複式教育振興大会に出席しました。最近では、県内でも複式学級のある学校が増えてきています。特に鳥羽市は、県内においても離島という特性を持っているため、県の方が、県全体での要望に加え、神島における課題を取り上げてくださったので、神島の教員住宅や通勤の件などの現状について、話しをさせていただきました。 (教育委員B) かもめ幼稚園の園児が、鳥羽高校野球部とボール遊びなどを通じて交流しているという話を園長先生より聞きました。そういったことも、園児のコミュニケーション能力の向上により影響があるように感じました。 (教育長) 10月22日の伊勢志摩地区高校活性化協議会では、伊勢志摩地域の15歳以上の人口が減ってきたということで、今後の高校のあり方について話し合いました。鳥羽高校も現在は1クラスとなっていますが、総合学科がある高校でもありますので、今後も存続していけるように強く主張しているところです。 (教育委員A) 私立高校へ進学する生徒が増えているのでしょうか。 (教育長) 私立高校も、学校によって定員を上回ったところと、そうでないところがありますので、トータルすると横ばいと言える状況です。県立高校も定員を下回る傾向が出てきています。こういった状況からも、今後の高校のあり方を考えることの必要性が出てきています。 2. 児童生徒及び学校の状況・情報交換 (1) 各学校・園の様子 (教育委員A) 9月30日に加茂小学校、加茂中学校を訪問しました。令和8年4月の新
----------------	---

報 告 事 項	中学校への統合を見据えた生徒の進学状況などについて説明を受けました。両校とも特に問題は見受けられませんでした。 (2) 答志地区懇談会 (教育長) 11月25日に、答志地区の中学生までの子どもを持つ保護者、町内会などの各関係者の方々を対象に、答志中学校の統合に関する地区懇談会を開催する予定です。答志地区では、5年ほど懇談会を続けてきましたが、改めて令和12年4月に向け、学校統合についての話をさせていただきたいと思っています。 (教育委員A) 様々な生徒がいる中で、大人数の中学校には通いづらいという生徒もいるように思います。令和12年に向けて、答志中学校の統合を進めていく方向であるのかもしれませんが、例えば海洋教育などのプラスアルファの特色を出して、答志中学校を存続し、答志以外に在住している子も選択して通学できるというような方法もあるのではないかと思います。 (教育長) 現計画の中では、中学校適正規模化を柱にしているということで、あくまでも統合を目指すということになっていますが、多様な学びを保障するという意味からは、次期統合計画策定までにそういったことも考えていかないといけないと思います。ただ、教師の配置が難しいという面もあります。
---------	---

件 名	日程第3 その他
教育長説明及び 質疑応答等	3. 今月のテーマ (1) 後援名義使用 (総務課長補佐) 概要説明。申請6件のうち【承認6件】
議事結果	承 認

午後2時30分 閉 会